



順天堂大学医学部附属 練馬病院



病院 概要

●平成17年（2005年）7月1日開設

- ①救急指定病院 ②災害拠点病院 ③東京都がん診療連携拠点病院
- ④地域医療支援病院 ⑤区西北部地域救急医療センター
- ⑥地域周産期母子医療センター ⑦東京都感染症診療協力医療機関
- ⑧臨床研修指定病院 ⑨エイズ治療拠点病院 ⑩養育医療機関
- ⑪新型コロナウイルス感染症重点医療機関 ⑫がん専門薬剤師研修施設（連携施設）
- ⑬医療薬学会専門薬剤師研修施設（連携施設）

●490床（ICU・CCU、NICU・GCU、無菌病室を含む）31診療科

●平均外来患者数 1,236名/日、平均病床利用率 85.1%

救急車受け入れ数 約8,000台/年、救急応需率 94.20%

●外来化学療法室ベッド数 21床

薬剤科 概要

● 薬剤師 職員29名 + レジデント1名 + パート5名

● 入院処方 約10,000枚/月

● 入院注射取り揃え 約21,800件/月

● 抗がん剤注射取り揃え 約2,810/月

● TPN調製 約140件/月

● 服薬指導件数 約650件/月

● 処方箋発行枚数

院内処方 約1,250枚/月

院外処方 約12,300枚/月 院外処方発行率 90.8%



本日の内容

I 薬局からの情報の取り扱い

- ・ 疑義照会
- ・ トレーシングレポート

II 入退院時の連携（退院時の情報提供）

III 外来がん化学療法（連携充実加算）

IV 選定療養に関する取り組み（電子カルテの変更点）

本日の内容

I 薬局からの情報の取り扱い

- ・ 疑義照会
- ・ トレーシングレポート

II 入退院時の連携（退院時の情報提供）

III 外来がん化学療法（連携充実加算）

IV 選定療養に関する取り組み（電子カルテの変更点）

疑義照会



薬局から当院の**薬剤科宛てにFAX**
(処方箋コピー, 疑義照会内容, 連絡先)



薬剤科から薬局へ
TELで結果報告



院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコルの運用

2024年4月～

【目的】

プロトコルに基づく薬物治療管理の一環として、**調剤上の典型的な変更に伴う問い合わせを減らし、患者様への薬学的ケアの充実および処方医師の負担軽減を図るため**

＜院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコル事例＞

① 同一成分の銘柄変更

同一主成分が含有されている全ての銘柄間の変更調剤を可能とする。

【先発品 ⇔ 先発品】例:ボナロン錠35mg → フォサマック錠35mg

【後発品⇔後発品】変更調剤後の薬剤料が変更前より超える場合

② 同一成分の剤形変更

医薬品の安全性ならびに患者の利便性に限定して、薬剤師が判断し必要と認められたものに限り、剤形の変更調剤を可能とする。

※内服薬

例:プロチゾラム錠0.25mg「ヨシトミ」 → プロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」

院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコルの運用

当院薬剤科から「院外処方箋における問い合わせ簡素化プロトコル」の趣旨や各項目の詳細についての説明を受けた上で、合意書を交わすことを必須条件としています。

ご希望する場合には、下記窓口までメールでお問い合わせください

【お問い合わせ窓口】

医薬品情報室

E-Mail : di-yakuzai@juntendo-nerima.jp

詳細は当院のHP(薬剤科)をご参照ください

トレーシングレポート



薬局から当院の**薬剤科宛てにFAX**



薬局へ必要時報告



本日の内容

I 薬局からの情報の取り扱い

- ・ 疑義照会
- ・ トレーシングレポート

II 入退院時の連携(退院時の情報提供)

III 外来がん化学療法(連携充実加算)

IV 選定療養に関する取り組み(電子カルテの変更点)

薬剤管理サマリ

薬剤管理サマリ

御中

様の退院時処方・薬学的管理事項について連絡申し上げます。

生年月日	1944年 8月31日	77 歳	性別	女性	身長	149.0 cm	体重	40.0 kg
入院期間	2021年10月 9日	~			日間		担当医	深田 彩加
該当薬剤/発現時期/発現時の状況等 (検査値動向含む)								
禁忌薬	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり						
アレルギー歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり						
副作用歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり						
腎機能	Scr	0.7	mg/dL	eGFR		mL/min/1.73m ²	体表面積	1.29658 m ²
その他必要な検査情報								
入院中の服薬管理	<input type="checkbox"/> 自己管理	<input type="checkbox"/> 1日配薬	<input type="checkbox"/> 1回配薬	<input type="checkbox"/> その他 ()				
投与経路	<input type="checkbox"/> 経口	<input type="checkbox"/> 経管(経鼻・胃液・食道液・腸液)						
調剤方法	<input type="checkbox"/> PTP	<input type="checkbox"/> 一包化	<input type="checkbox"/> 簡易懸濁	<input type="checkbox"/> 粉砕	<input type="checkbox"/> その他 ()			
服薬状況	<input type="checkbox"/> 良好	<input type="checkbox"/> 時々忘れる	<input type="checkbox"/> 忘れる	<input type="checkbox"/> 拒薬あり	<input type="checkbox"/> その他 ()			
退院後の薬剤管理方法	<input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 家族	<input type="checkbox"/> その他 ()					
一般用医薬品・健康食品等	<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり	()					
<input type="checkbox"/> 別紙あり	処方区数機関:							
<input type="checkbox"/> 別紙あり	退院処方に薬情添付		<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり				
入院時持参薬	退院時処方							
	退院時処方							
	退院時処方							
	退院時処方							

患者様の退院時に、
薬剤管理サマリ（入院前後の薬剤変更
や中止などを記載）を交付

* 当院では交付は任意

B014 退院時薬剤情報管理指導料

2 保険医療機関が、入院前の内服薬の変更をした患者又は服用を中止した患者について、**保険薬局**に対して、当該患者又はその家族等の同意を得て、その理由や変更又は中止後の当該患者の状況を文書により提供した場合に、退院時薬剤情報連携加算として、60点を所定点数に加算する。

本日の内容

I 薬局からの情報の取り扱い

- ・ 疑義照会
- ・ トレーシングレポート

II 入退院時の連携（退院時の情報提供）

III 外来がん化学療法（連携充実加算）

IV 選定療養に関する取り組み（電子カルテの変更点）

連携充実加算の算定

- 運用：2022年12月～
- 対象：外来化学療法室で治療を受ける患者
- 算定患者への交付物
 - お薬手帳(レジメン内容記載)シール
 - 外来化学療法に関する情報提供書
- 当院HP(薬剤科)に取扱いレジメン一覧あり

薬剤科

薬剤科概要	▼	業務内容	>
専門・認定	>	業績	>
MRの方へ	>	がん化学療法レジメン	>



直近の外来化学療法実施患者数（診療科ごと）

● 2024年11月～2025年1月31日 集計

診療科	11月	12月	1月
乳腺外科	153	128	158
消化器内科	131	129	131
血液内科	113	112	122
総合外科	73	75	83
呼吸器内科	50	50	55
泌尿器科	47	35	37
産科・婦人科	39	42	32
その他	22	25	23

◆ 乳腺 乳癌レジメン

◆ 消化器/総合外科 肝・胆・膵、大腸・胃癌レジメン

◆ 血液内科 悪性リンパ腫、多発性骨髄腫レジメン

外来化学療法に関する情報提供書

新規・変更

レジメン名 (投与量はお薬手帳参照) ・ コース ・ 減量の有無 ・ 支持療法の工夫の有無	
治療目的	<input type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 進行再発化学療法 <input type="checkbox"/> その他 (
治療背景	
保険薬局への伝達事項	

継続

レジメン名 ・ コース ・ 減量の有無 ・ 支持療法の工夫の有無		
【副作用情報】 <input type="checkbox"/> 抗がん剤	発熱 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (℃) 倦怠感 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 悪心 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 嘔吐 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 食欲不振 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 口内炎 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3	便秘 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 下痢 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 手足症候群 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 末梢神経障害 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 味覚障害 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 _____ <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 _____ <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3
副作用：Grade評価		
【副作用情報】 ・ 分子標的薬 (左欄) ・ 免疫療法 (右欄)	<input type="checkbox"/> 分子標的薬 _____ <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3	<input type="checkbox"/> 免疫療法 (irAE) 呼吸苦 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 咳 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 下痢 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3 皮膚障害 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 倦怠感 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 食欲不振 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 眼症状 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり _____ <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> Gr1 <input type="checkbox"/> Gr2 <input type="checkbox"/> Gr3
保険薬局への伝達事項		

外来化学療法に関する情報提供書 例

レジメン名 (投与量はお薬手帳参照) ・ コース ・ 減量の有無 ・ 支持療法の工夫の有無	ddEC 療法 全 4 コース施行予定 Peg G-CSF 併用 制吐目的の内服 DEX は併用しない
治療目的	<input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 進行再発化学療法 <input type="checkbox"/> その他 ()
治療背景	右乳がん リンパ節転移 ER=8, PgR=4, HER2=0, Ki67=15% 治療方針：NAC 既往歴：子宮筋腫（未治療） 内服薬：なし サプリメント・市販薬：なし アレルギー：食事なし、薬剤なし 家族歴：母の姉 乳がん 生存
保険薬局への伝達事項	悪心に対して強い不安あります。1コース目の状況で次コースよりオランザピンの投与を検討しています。

外来化学療法に関する情報提供書 例

レジメン名 (投与量はお薬手帳参照) ・ コース ・ 減量の有無 ・ 支持療法の工夫の有無	ddEC 療法 全 4 コース施行予定 Peg G-CSF 併用 制吐目的の内服 DEX は併用しない
治療目的	<input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 進行再発化学療法 <input type="checkbox"/> その他 ()
治療背景	<p style="text-align: center;">薬局から当院へのフィードバックは トレーシングレポートにてお願いいたします</p> 内服薬：なし サプリメント・市販薬：なし アレルギー：食事なし、薬剤なし 家族歴：母の姉 乳がん 生存
保険薬局への伝達事項	悪心に対して強い不安あります。1コース目の状況で次コースよりオランザピンの投与を検討しています。

本日の内容

I 薬局からの情報の取り扱い

- ・ 疑義照会
- ・ トレーシングレポート

II 入退院時の連携（退院時の情報提供）

III 外来がん化学療法（連携充実加算）

IV 選定療養に関する取り組み（電子カルテの変更点）



順天堂大学医学部附属

練馬病院

病院のご案内

ご来院・ご入院

診療科・部門

地域の医療機関・皆さまへ

採用情報

お知らせ

JUNIOR RESIDENT SITE
練馬病院臨床研修センター

NURSE RECRUITING SITE
練馬病院看護部

365日24時間対応
☎ 03-5923-3111

📍 交通アクセス

👉 フロアガイド・院内設備

🌐 Language

ご理解と協力をお願いします。のお願いいたします。

13. 長期長期収載品の選定療養について

2024年の診療報酬改定により、2024年10月から長期収載品の選定療養の制度が導入されます。この制度は、患者さんの希望で長期収載品（同じ効果を持つ後発医薬品が発売されている先発医薬品）を選んだ場合に、選定療養費として薬価の差額の4分の1を患者さんが負担する仕組みです。ただし、医師が医療上の必要性があると判断した場合や、供給状況により後発医薬品の提供が困難な場合などは、選定療養の対象外となります。ご不明な点をご相談ください。

【対象となる医薬品】

後発医薬品が市販されて5年以上経過した長期収載品、または後発医薬品への置換率が50%以上を超える長期収載品で、外来患者が対象となります。注射剤も対象となります。入院患者や、医師が医療上の必要性があると判断した場合、後発医薬品の提供が困難な場合、またはバイオ医薬品については対象外となります。

【負担金額】

長期収載品の価格と後発医薬品の最高価格帯との差額の4分の1となります。選定療養費は保険給付ではないため、消費税が上乗せされます。

選定療養費分の自己負担額と保険給付分の自己負担額を併せてお支払いいただきます。

院外処方せんにおける対応

↓後発薬品変更不可理由を選択してください ※3文字以上入力して検索してください

Rp	選択薬品	数量	単位	
1	Crestol錠2.5mg	1	錠	32
	1日1回 朝食後		4日分	
	2025/02/12(水)			



↓後発薬品変更不可理由を選択してください ※3文字以上入力して検索してください

Rp	選択薬品	数量	単位	
1	Crestol錠2.5mg	1	錠	32
	1日1回 朝食後		4日分	
	2025/02/12(水)			

不:後発薬変更不可
効:医療上必要(効能・効果の差異)
副:医療上必要(副作用、相互作用等)
ガ:医療上必要(ガイドライン)
剤:医療上必要(剤形上の違い)
庫:在庫不足/在庫無し
希:患者希望
選択解除

長期収載品を処方した際、
処方理由を選択できるタブを作成

実際の処方せんには、
医療上必要 or 患者希望
と記載される

※記載がない場合、
薬局での判断が必要となります

病院のご案内

ご来院・ご入院

診療科・部門

地域の医療機関・皆さまへ

採用情報

お知らせ

JUNIOR RESIDENT SITE

練馬病院臨床研修センター

NURSE RECRUITING SITE

練馬病院看護部

365日24時間対応

 03-5923-3111 交通アクセス フロアガイド・院内設備

14. 一般名処方加算について

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方 一般的な名称により処方箋を発行することを行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明な点などがありましたらスタッフまでご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※一般名処方とは、お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

一般名処方 医薬品マスタの作成

作成済みマスタ 一部抜粋

【般】アムロジピン口腔内崩壊錠2.5mg

【般】アムロジピン口腔内崩壊錠5mg

【般】アスピリン腸溶錠100mg

【般】酸化マグネシウム錠250mg

【般】酸化マグネシウム錠330mg

【般】ロキソプロフェンNa錠60mg

【般】ランソプラゾール口腔内崩壊錠15mg

【般】ランソプラゾール口腔内崩壊錠30mg

【般】アセトアミノフェン錠500mg

【般】ロスバスタチン口腔内崩壊錠2.5mg

【般】レパグリニド錠0.25mg

院外処方頻度の多い薬品メインに
医薬品マスタを作成(現在進行中)

ご清聴ありがとうございました!!

